



第92回メーデー大会開催！

メーデー
スローガン

今こそ心をひとつに！働く仲間の笑顔のために
感謝と思いやりの絆をつなぎ
希望あふれる未来を切り拓こう！

各地区のメーデー大会に参加

第92回メーデー大会は、4月29日（木）に東京地区、香川地区、愛媛地区及び高知地区、5月1日（土）に徳島地区でそれぞれ開催された。昨年のメーデー大会はコロナ禍の影響を受け中止を余儀なくされたが、今年は、感染症対策に配慮し、規模を縮小しての短時間開催や、オンラインによるライブ配信など、ソーシャルディスタンスを保ち、新しい生活様式に対応したメーデー大会が開催され、JR四国労組からも数多くの組合員が参加及び視聴した。

このうち高松市「サンポート高松多目的広場」において開催された香川県メーデー中央集会には、浜田香川県知事をはじめ多くの来賓の出席に加え、JR四国労組組合員を含む約500人（主催者発表）が集結した。

主催者を代表して挨拶に立った連合香川の森会長は「新型コロナウイルス感染症の影響で、命と暮らしが危機にさらされ続けて1年半が経過する。この間、立場の弱い人に色濃く影響が出ており、雇用の確保や生活保障は必要とされるすべての人々に提供されるべきで、誰もが安心して働くことのできる社会の実現を引き続き求めていきたい」と訴えた。

続いて、メーデースローガン及び「今こそ心をひとつに、分断から連帯へ。支え合い・助け合いと共生の社会の実現を」とのメーデー宣言を満場一致で採択した後、団結ガンバローでメーデー大会を締めくくった。

メーデーの始まり

メーデーは、1886年5月1日、米国の労働者が「8時間は労働に、8時間は休息に、そしてあとの8時間は自由な時間のために」を求めてストライキに立ち上がったのが起源である。これをきっかけに世界の労働者は5月1日を「国際的な団結の日」と定め、1890年5月1日、第1回国際メーデーが多くの国で開催された。

日本では1920年5月2日第1回メーデーが東京・上野公園で開催されて以降、毎年開催された。しかし、軍国主義の高まりのなか、1936年の「2・26事件」を契機にメーデーは全面禁止となった。

第二次世界大戦後、メーデーは労働組合の復活とともに再開。労働者の地位や労働条件の向上、権利拡大をはじめ、人権・労働基本権の確立、民主主義の発展などに深く貢献し、その役割を果たしている。現在のメーデーは、米国の労働者が労働条件の改善を訴えたその思いを受け継ぎつつ、働く仲間とお互いをねぎらい、讃え合いながら、家族や地域の皆さんにも楽しんでもらえる一大イベントとして全国各地で開かれている。

新入社員全員加入を達成

新たな仲間 124名が加わる！

JR四国労組は、4月1日に入社した新規採用者124名の全員加入を達成し、フレッシュな仲間が加わった。

新入組合員124名は研修終了後、各職場へ配属となる。関係する支部・分会・青年女性会議役員においては、新入組合員へのフォローに加えて、新入組合員歓迎会の開催についても協力を要請する。

【新たな仲間の紹介】 (順不同・敬称略)

大西 莉緒・川崎 真緒	坂口 天也・佐々木 康介
紀伊 基勢・木村 航太	佐野 真我・佐野 佑太
田中 竜太郎・谷口 翔一	塩屋 輔・神野 虎太郎
平井 達也・赤松 千尋	関谷 平蔵・高井 智也
岩間 優一郎・岩本 尚真	田垣 智美・高木 寅泰
大島 歩・川畑 直暉	多田 芳希・中山 健太
寒原 光里・佐々木 理那	西村 志緒梨・根本 裕史
神内 智幹・高越 なつ美	八家 郁弥・服部 航樹
高橋 爽一郎・西森 大起	林 力・福岡 まりや
板東 彩夏・樋口 菜摘	花田 大輔・濱本 英樹
平田 早希・松尾 元靖	福丸 真哉・藤田 将大朗
三好 創太・山本 航大	松下 翔太・松田 美月
加藤 日菜・北口 寛也	水口 凌・三田 真実
赤池 淳・阿部 卓未	美濃 晃成・森下 蓮央
天野 奏・石田 悠真	山本 菜津美・蓬田 真菜
石原 佑基・石丸 慶次郎	渡邊 大輝・青木 孝嘉
上谷 和・内山 貴文	青木 雄彦・河野 那奈
尾方 僚・柿平 悠里	芝原 和歩・竹村 拓帆
陰山 晃一・梶上 祐太	中西 真紀・矢野 湊喜
春日 務・金山 悠太	宇土 健司・山下 修也
菊池 勇輝・木本 美波	青木 眞矢・秋山 直哉
金重 湧人・小原 基説	池田 健人・石原 寛大
桑重 湧人・小原 基説	糸口 航稀・植松 大地
	白木 大遥・江藤 大介
	大熊 悠生・大森 雄斗
	岡田 朋樹・加藤 翔貴
	川上 海空・川西 陽大
	君田 祐人・清友 脩龍
	楠 遥菜・榎原 しいな
	熊澤 太一・小磯 紅葉
	小林 碧・小松 音斗
	小山 翔・佐賀 萌南
	坂上 健心・佐々木 博望
	佐藤 玲実・田淵 亮太
	福永 萌華・藤川 大輝
	藤本 皇翼・二神 道哉
	間崎 花帆・松本 憲信
	宮谷 迅哉・山内 七虹
	山室 優和・吉田 夏希

第8回本部執行委員会開催

第8回本部執行委員会は、新型コロナウイルス感染症の急激な拡大を受け、4月10日（土）書面による持ち回りにて開催された。経過報告と議事については次のとおり。

- 【経過報告】
- （組織）
 - ・組織の強化・拡大（経営協議会）
 - ・事業計画、営業施策に関する付議について（JR四国）
 - （増収キャンペーン等について）（JR四国）
 - ・事業計画（ジェイアール四国バス）
 - ・「ドリーム高知・徳島号」の運行系統の廃止について（ジェイアール四国バス）
 - （団体交渉）
 - ・2021春闘（JR四国・ジェイアール四国バス）
 - （新入社員）
 - ・新規採用者の加入について

- （財政）
 - ・第1回組織財政専門委員会（JR連合）
 - ・青年女性役員研修会
 - ・グループ労組連絡会幹事会
 - ・JR二島・貨物支援に係る改正法案の可決・成立について
 - ①新賃金、諸制度改善、夏季手当の妥結承認について
 - ②第40回定期大会
 - ・選挙管理委員会の設置について
 - ・第1回選挙管理委員会（JR連合）の開催について
 - ③JR連合青年・女性委員会「第25回ユースラリー」の開催について
 - ④ユニオンスクール「ユースコース」の開催について
 - ⑤栗島「城の山」ボランティア活動の実施について
 - ⑥レクレーションの開催について
 - ⑦当面するスケジュールについて
 - ⑧その他
 - ・次期（第9回）執行委員会の開催について
 - ・その他

JR連合 青年女性役員研修会開催

JR連合は3月19日（金）、大阪市「サードプレイス弥生」において「第19回青年女性役員研修会」を開催した。昨年度はコロナ禍の影響により中止を余儀なくされたため2年ぶりの開催となった。同研修会は、Web会議システムを活用したリモートでの参加も可能とするなど、工夫して開催され、JR四国労組青年女性会議からは、池原青女議長をはじめ5名が参加した。オリエンテーション後の講義では、まずJR連合荻山会長

より「社会変容に能動的に挑み労働組合の役割を発揮しよう」に続いて、中村交通政策部長（JR四国労組出身）より「新型コロナウイルス感染症によるJR産業への影響とJR連合への取り組み」、さらに今井企画部長より「JR連合ビジョンの実践に向けて」のテーマで行われた。参加者は、JR産業の現状を再認識し、今後どのように変革しなければならぬのか、そして、JR連合としてできることは何かを考える場となった。



その後のグループディスカッションでは「労働組合としてコロナ禍と今後に向けて取り組むべき課題」について話し合い、コロナ禍の影響による各職場での業務の変化や、世代間の組合員に対して発信したいテーマについて意見交換を行うことが行われた。グループ単位での発表では、コロナ



自動車業務委員会開催

5月10日（月）10時40分より、本部1階会議室において自動車業務委員会が開催された。経過報告では、2021春闘における交渉経過、及びジェイアール四国バスの2020年度決算並びに2021年度事業計画について報告があった。続いての議事では、コロナ禍の影響が長期にわたり厳しい環境下においての団体交渉となる夏季賞与について議論を行い、要求の考



え方について意思統一を図った。あわせて、今後の団体交渉において、要求獲得に向け粘り強く交渉していくことを確認した。

ユニオンスクール「ユースコース」を開講します！

JR四国労組では、入社6年目以上で「フレッシュマンコース」「レベルアップコース」未参加の青年女性組合員を対象に、基本知識の習得や連帯意識の醸成を図るためユニオンスクール「ユースコース」を開講します。皆さんの参加をお待ちしています！

日時 2021年6月23日（水） 13:30～
場所 サンポートホール高松 63会議室
※詳しくはJR四国労組第98号参照
参加希望者は、所属分会長まで！

JR四国労組「セット共済」

JR四国労組では、組合員の福利厚生を目的に、こくみん共済coopの『JRセット共済（火災共済・自然災害共済・交通災害共済・団体生命共済・総合医療共済）』を取り扱っています。

JRセット共済はお手頃な掛け金で

- 死亡・入院・手術・通院などを保障します。
- 火災・台風・雪害・地震・盗難災害など、住宅・家財を総合的に保障します。

お申し込み・お問い合わせは、「各支部」または「こくみん共済coop」までお願いします。



JR四国労組青年女性会議 第29回定期委員会の開催について

- 1 日時 2021年7月17日（土）14時より
- 2 場所 ホテルアネシス瀬戸大橋
香川県綾歌郡宇多津町浜六番丁81-1
TEL 0877-49-2311
- 3 議題 2020年度経過報告
2021年度活動方針（案）
その他

JR四国労組ホームページへアクセスしよう!!

JR四国労組新聞・各種ニュースなどを
パソコン・スマートフォンで閲覧できます！

アドレス <http://jrjsujsis.com/>

QRコードで今すぐアクセス!! →

